

## ～こどもまんなか関市を目指して～ こどもの権利を考える講演会

「こどもの権利」がしっかり守られ、だれもが安心して暮らせる社会をつくるためのルールづくりが必要です。

市では、「こどもの権利条例」の令和8年度制定を目指して、その機運醸成を図るため、こどもの権利を考える講演会を開催します。

映画「みんなの学校」の舞台、大空小学校の初代校長である木村泰子先生を講師に迎え、「こどもまんなか社会」や「こどもの権利」とはどういうものか、こども・若者のために大人はどう関わるべきかなどを考えます。

### 1) 講演概要

- 講師：木村泰子さん  
映画「みんなの学校」の舞台、  
大阪市立大空小学校初代校長
- 日時：令和7年7月12日（土）14時～15時30分  
（開場：13時30分）
- 場所：わかくさ・プラザ学習情報館「多目的ホール」
- 対象：子育て中の保護者、子育て支援に関わる皆様、  
学生など、どなたの参加も可能
- 定員：350人
- 参加費：無料
- 申込方法：市ホームページやチラシに掲載する  
二次元コードからの申し込み



### 2) 講師プロフィール

大阪府生まれ。

2006年に開校した大阪市立大空小学校の初代校長を9年間務める。

大空小学校では「すべての子どもの学習権を保障する」という理念のもと、教職員や地域の人たちとともに障害の有無にかかわらず、すべての子どもがいつもいっしょに学び合っている。

2015年には大空小学校の1年間を追ったドキュメンタリー映画「みんなの学校」が公開され、大きな反響を呼んだ。この映画は文部科学省の特別選定作品にも選ばれ、現在も全国各地の教育現場などで自主上映されている。

2015年春に、45年間の教員生活を終え、現在は講演やセミナーで全国の人たちと学び合っている。